

# Woody News

No.390 (2.28.2017)

ふきのとう 2/26 自宅裏で

TMKP情報

Country Factory



## 猫のお宿の雛祭りは3月5日まで

先月号で告知した田布施町まるごと公園化プロジェクトの女性スタッフが企画した『猫のお宿の雛祭り』が18日から始まり、多くの見学者で賑わっている。



会場の田川さん宅の離れには7段雛4基をメインに高木さんの組木雛、市松人形、タペストリー、つるし飾りなどが飾られて“女のまつり”を演出、ひとあし早い春を感じさせる。

土、日に来られる方にはおいし〜い“ぜんざい”を用意してお待ちしている。フライヤーで期間中の木、土、日曜日はスタッフ常駐、他の日はご自由に見学を…と告知していたが、無人で開けばなしにしていたら猫が入ってタイヘンなことになる…と、窓はすべて施錠することにした。窓越しに見ることは出来るがオープン日にお越しいただくのがベストだ。

撮影：田川一郎さん

『猫のお宿の雛祭り』は3月5日(日曜日)まで開催。どうぞお出かけいただきたい。

## ミニハウス情報

Country Factory



### 黒田さんが鎌倉に建てたミニハウス

381号（昨年5月末発行）のミニハウス情報でご紹介した“ウエスタンレッドシダーの温もりとふれあう『シダーシェッド』”を読んだ東京の黒田康敬さんから「貴ニュースのお陰で建てることができました…」と作業工程と写真が送られてきた。

黒田さんとのおつきあいは長い。彼がまだ日産農林工業（現：兼松サステック）で復刻版マッチの開発に情熱を注いでいた頃からだから30年以上にもなるだろうか。

現在は東京でマッチコレクションズのオーナーとして活躍中だが5月から自宅のある鎌倉に移転開業することになり、倉庫兼展示スペースを…と考えていた矢先にニュースを読んで私に相談があったというわけだ。

「直接行ってみたら…？」と新木場にある輸入元のJスタイルを紹介、何度か訪ねて決めたのはシダーシェッドシリーズのポートハウス6×12type。幅1,753・奥行3,658(mm)で床面積は6.4㎡。

壁の高さも1,900mmあるから室内空間も充分確保できるタイプである。

部材は昨年11月末に入荷、12月に入ってから土台づくりがスタートして壁パネルを立ち上げた状態で新年を迎え、正月休みを利用して一気に仕上げた。

年末年始は気温15°C、天気にも恵まれて良かった…と黒田さん。

出入口の両開きドアは上下を逆にして茶室にみられる「にじり口」にした。このように使い勝手に応じて自分なりにアレンジできるのもいい。ひとりでやり遂げた黒田さんは大満足だ。写真は送られてきた工程ごとの13枚の中から選んだ。

★★

## ログハウス情報



### 雪にスツポリ、小林さんの住宅

昨年夏から比良山麓の住宅地にセルフビルドで建てた小林さんから寒中見舞いをいただいた。

正月明けからの豪雪で立派に完成したログハウス住宅がスツポリ埋まった写真入りのハガキだ。

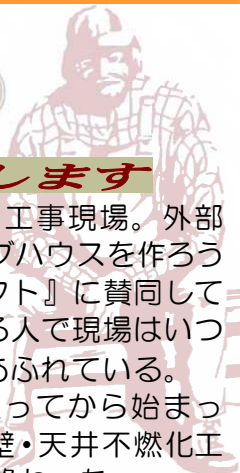
「ログ積みの頃には…」と言っていたのが「完成したら」になりそうこうしているうちに寒い季節がやってきてとうとう行けずじまいになってしまって心苦しい。

「春になったら…」と思っているので小林さん、あまりあてにせずにお待ちを。





# ログハウス情報



## 正面に沈む夕陽が仕事疲れを癒やします

昨年 8 月号から毎月のようにご紹介している“サルワレ周防大島店”工事現場。外部はごらんのようにはほぼ完成、現在は内部造作工事の毎日だ。『一緒にログハウスを作ろうプロジェクト』に賛同して

やって来る人で現場はいつも活気にあふれている。

2月に入ってから始まった厨房の壁・天井不燃化工事もほぼ終わった。

当初は杉板張りの予定にしていた客席の床は山口からわざわざ来てくれた左官さんの指導で“洗い出しコンクリート”にして砂浜をイメージした床に仕上がった。天気の良い日は素晴らしい

WEB 工事日記 配信中

<http://country-log.net>

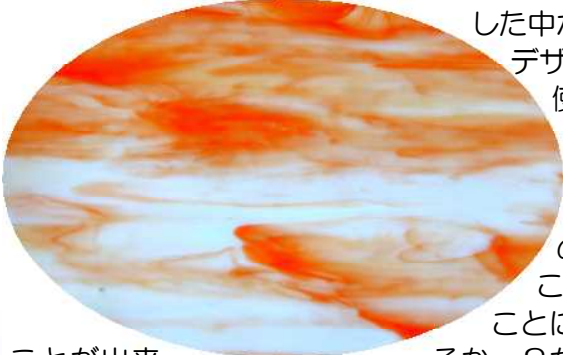


しい夕景が仕事の疲れを癒やしてくれる。(撮影：写真①=岡部充 ②,③=オーナー 梅田美知朗さん)



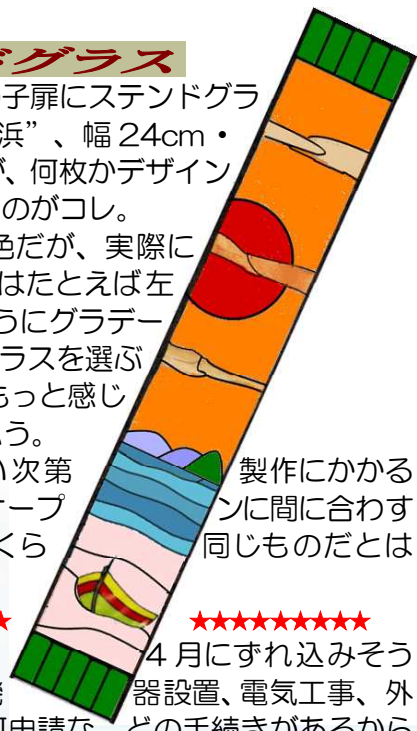
## 2カ所の入口にステンドグラス

南北 2 カ所にある客席フロアへの入口扉は木製の親子扉。その子扉にステンドグラスを組み込むことになった。オーナーの希望は“夕陽と海と砂浜”、幅 24cm・高さ 1.7m の細長〜いパネルだから配置がなかなか難しかったが、何枚かデザインした中から最終的に決まったのがコレ。



デザインの色はすべて単色だが、実際に使うガラスは太陽以外はたとえば左の「あかね雲」のようにグラデーションがかかったガラスを選ぶから、仕上がりはもっと感じの良いものになると思う。

これからガラスが揃い次第ことになるが、はたしてオープンするか…?が大問題である。いくら



製作にかかる間に間に合わす同じものだとはい

ことが出来  
いえ2枚となると相当頑張らなきゃ…と

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

そのオープン、着工以来3月末と言いつけてきたが、どうやらな気配になってきた。建物が完成してから給排水機器や厨房機まわりの整備などがおこなわれ、役所の完了検査、食品営業許可申請などの手続きがあるからだ。次号ではご案内出来るのもうしばらくお待ちいただきたい。

★★★★★★★★

4月にすれ込みそう  
器設置、電気工事、外

